

2026年4月3日

お客さま各位

株式会社 清水銀行

タブレット端末を活用した「預り物件管理システム」の導入について

株式会社清水銀行（頭取 岩山靖宏）は、お客さまからお預りした物品の厳正な管理とペーパーレス化を目的として、タブレット端末を活用した「預り物件管理システム」を導入します。

清水銀行はこれからも、お客さまの利便性向上につながるサービスをお届けしてまいります。

記

1. 概要

- (1) 当行行員が営業店窓口や訪問先で、お客さまから現金や通帳などをお預りする際、従来の紙による「受取書」発行に替えて、タブレット端末でお預りする物品をシステムに登録し、お客さまに登録内容をご確認いただいた後、「電子サイン」（ご署名）をいただきます。
- (2) お客さまにご返却する際にも、タブレット端末でご返却内容をご確認いただいた後、「電子サイン」（ご署名）をいただくことで、ペーパーレスで手続きが完結します。
- (3) タブレット端末に入力したお預り情報や電子サインは当行システムに保管し、お預り・手続・保管・ご返却までの一連のプロセスをすべてシステム上で管理することで、業務の効率化と堅確化を実現します。
- (4) 通信障害等により「預り物件管理システム」を使用できない場合は、当行所定の「受取書」を発行します。

2. 導入スケジュール

4月20日（月）より、袖師支店、高橋支店および入江支店にて先行導入し、以降順次全店で運用を開始する予定です。

以上